

## 再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

事業名	一般国道 11号 川之江三島バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 四国地方整備局			
起終点	自： 愛媛県四国中央市川之江町 至： 愛媛県四国中央市中之庄町		延長		10.1km			
事業概要								
一般国道11号は、徳島市を起点に四国の北部を瀬戸内海沿いに徳島県・香川県及び愛媛県下の主要都市を経て松山市に至る延長約230kmの主要幹線道路であり、産業・経済を支える大動脈であるとともに、通勤・日常生活を支える生活道路としての役割を持つ重要な道路である。								
国道11号川之江三島バイパスは、現国道11号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を図るとともに、松山自動車道三島川之江インターと接続することで、四国中央市における交通ネットワークの基盤となる道路として地域経済に大きく寄与することを目的とした事業である。								
S47年度事業着手	S53年度都市計画決定	S55年度用地着手	S57年度工事着手					
全体事業費	690億円	事業進捗率	60%	供用済延長	6.5km			
計画交通量	7,000~34,600台/日	[現況+事業化済み箇所を考慮したネットワークによるもの]						
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 3.8 (残事業) 6.1	総費用 197/1,038億円 事業費：186/987億円 維持管理費： 11/ 52億円	総便益 1,204/3,898億円 走行時間短縮便益：1,140/3,649億円 走行経費減少便益： 56/ 196億円 交通事故減少便益： 8.5/ 53億円	基準年 平成29年				
感度分析の結果								
(事業全体) 交通量 : B/C=3.5~3.9 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=3.7~3.8 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=3.6~3.9 (事業期間±20%)			(残事業) 交通量 : B/C=4.9~7.9 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=5.6~6.7 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=5.4~6.7 (事業期間±20%)					
事業の効果等								
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の時間損失の削減が見込まれる。 ・並行区間の混雑時旅行速度の向上が期待される。 ・並行する現道を運行している路線バスの所要時間が短縮し、定時性の向上が見込まれる。 ・JR伊予三島駅（特急停車駅）へのアクセス向上が期待される。 ・高松、松山、高知龍馬空港（第二種空港）へのアクセス向上が期待される。								
②物流効率化の支援 ・三島川之江港（重要港湾）へのアクセス向上が期待される。								
③都市の再生 ・区画整理等の沿道まちづくりと連携している。 ・四国中央市人口集中地区（DID地区）での事業である。 ・幹線都市計画道路網密度の向上が見込まれる。 ・DID地区内で行う事業であり、市街地の道路網密度の向上が見込まれる。								
④国土・地域ネットワークの構築 ・日常活動圏中心都市へのアクセス向上が期待される。								
⑤個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクトである「国際物流ターミナル整備事業」「四国ロジサイト整備」を支援している。 ・主要観光地へのアクセス向上が期待される。								
⑥安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設へのアクセス向上が期待される。								
⑦安全な生活環境の確保 ・自動車交通が1,000台/12h以上かつ歩行者交通量が100人/日以上の区間での歩道が整備される。								
⑧災害への備え ・愛媛県地域防災計画において第一次緊急輸送道路に位置づけられている。								

- ・緊急輸送道路が通行止めとなった場合に大幅な迂回を強いられる路線の代替路が形成される。

⑨地球環境の保全

- ・CO<sub>2</sub>排出量の削減が見込まれる。

⑩生活環境の改善・保全

- ・NO<sub>x</sub>排出量の削減が見込まれる。
- ・SPM排出量の削減が見込まれる。
- ・夜間要請限度の超過区間が改善される。

⑪その他

- ・公共交通の乗り継ぎ利便性の向上が期待される。

関係する地方公共団体等の意見

- ・四国中央市等より、本事業の整備促進について積極的な要望活動が続けられている

(H27.11、H28.11、H29.7)

・愛媛県知事の意見

現国道11号の交通混雑の緩和及び、三島川之江ICとのアクセス強化を図り、地域経済の発展のための重要な道路であることから、引き続き全般供用に向けた整備の促進をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

・

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・昭和60年3月 松山自動車道（三島川之江IC～土居IC）開通
- ・昭和62年12月 松山自動車道（川之江JCT～三島川之江IC）開通
- ・平成17年4月 松山自動車道（川之江JCT～新宮IC）4車線化開通
- ・平成20年7月 松山自動車道（新宮IC～大豊IC）4車線化開通

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・昭和47年度に事業化、用地進捗率78%、事業進捗率約60%（平成29年3月末時点）
- ・平成20年度まで：四国中央市上分町～四国中央市中之庄町 延長6.5km（2/4、4/4）部分開通

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・四国中央市川之江町には、四国最大級の長方形墳である「宇摩向山古墳」が存在しており、平成23年度に国史跡に指定されたことから、計画ルートの変更について関係機関と調整中。

施設の構造や工法の変更等

- ・今後も新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理を考慮した構造の採用等、総コストの縮減に努めていくこととする。

対応方針

対応方針決定の理由

・

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

# 再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 平成29年度

事業名： 一般国道11号 川之江三島バイパス

担当課： 道路計画課

担当課長名： 檜田 幸伸

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	事業目的である四国中央市内における「交通混雑の緩和」「交通安全の確保」「松山自動車道三島川之江ICとのアクセス強化」などに変更がない	<input checked="" type="checkbox"/>
前回評価からの事業費・事業期間の増加		
事業費の増加	前回(H26)再評価時点:690億円 今回(H29)再評価時点:690億円(変更がない)	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
事業期間の増加	前回(H26)再評価時点:S48～H41 今回(H29)再評価時点:S48～H41(変更がない)	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等		
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がない(費用便益分析マニュアル(H20.11.28))	<input checked="" type="checkbox"/>
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	【発生集中交通量の減少が10%以内】 今回発生集中交通量減少：1,518TE／日、前回発生集中交通量：103,066TE／日 変化率：-1.47%	<input checked="" type="checkbox"/>
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化がない	<input checked="" type="checkbox"/>
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時における感度分析の下位ケース値が基準値を上回っている (事業全体) 交通量 B／C = 3.4 事業費 B／C = 3.6 事業期間 B／C = 3.4 (残事業) 交通量 B／C = 5.2 事業費 B／C = 4.8 事業期間 B／C = 4.8	<input checked="" type="checkbox"/>
前回評価で資料の作成を省略していない		<input checked="" type="checkbox"/>
前回評価で費用対効果分析を省略していない		<input type="checkbox"/>
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	(自由記述)	—
以上より、審議区分： <b>要点</b> 資料： <b>作成</b> 費用対効果分析： <b>実施</b> とする。		



29土(技)第569号  
平成29年11月13日

四国地方整備局長様

愛媛県知事 中村 時広



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の  
作成に係る意見照会について（回答）

平成29年11月6日付け国四整企画第30号で依頼のあった標記について、別  
紙のとおり回答いたします。

＜別 紙＞

次の再評価に係る「対応方針(原案)」案については異議ありません。

【道路事業】 1 件

事業名	「対応方針（原案）」案	備考
一般国道11号 川之江三島バイパス	継続	

なお、当事業に対する意見は下記のとおりです。

記

現国道11号の交通混雑の緩和及び、三島川之江 I Cとのアクセス強化を図り、地域経済の発展のための重要な道路であることから、引き続き、全線供用に向けた整備の促進をお願いします。

様式－1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道11号 川之江三島バイパス
事業主体	四国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体: 費用便益比(3便益) (B/C)=3.8 (経済的純現在価値(B-C)=2,860億円、経済的内部収益率(EIRR)=10.7%) 残事業: 費用便益比(3便益) (B/C)=6.1 (経済的純現在価値(B-C)=1,007億円、経済的内部収益率(EIRR)=17.1%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標の記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 内滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	時間損失削減量 : 327 万人時間/年 削減率: 76.1%
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	現道区間の混雑時旅行速度 16.9km/h⇒23.5km/h
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	—
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	国道を利用する路線バス セとうちバス20便 (平日)
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	JR 伊予三島駅、JR 川之江駅 (特急停車駅) 四国中央市役所～JR伊予三島駅 約1分短縮 6 分⇒5 分
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	高松、松山、高知龍馬空港 (第二種空港) 四国中央市役所～松山空港 約6分短縮 81 分⇒75 分
物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	三島川之江港 (重要港湾) 三島川之江港 (東部地区)～三島川之江IC 約10分短縮 17 分⇒7 分 三島川之江港 (金子地区)～三島川之江IC 約5分短縮 14 分⇒9 分
	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	—
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	—
1. 活力 都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	—
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	—
	■ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	下秋則土地区画整理事業(H6～H11 完了)、宮川周辺地区まちづくり総合支援事業 (完了)、江之元地区住宅市街地総合整備事業

	<p>■ 中心市街地内で行う事業である</p> <p>□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km<sup>2</sup>以下である市街地内での事業である</p> <p>■ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p>□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p>	四国中央市人口集中地区（DID 地区） 幹線都市計画道路網密度が1.57⇒1.78km/km <sup>2</sup> に向上
国土・地域ネットワークの構築	<p>□ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り</p> <p>□ 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p>□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</p> <p>□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p>□ 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p>□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p>■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p>	— — — — — — — — 旧川之江市～旧伊予三島市 約9分短縮 18分⇒9分
個性ある地域の形成	<p>□ 鉄道や河川等により一体的の発展が阻害されている地区を解消する</p> <p>■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p>■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p>□ 特別立法に基づく事業である</p> <p>□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である</p> <p>□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である</p>	— 国際物流ターミナル整備事業、四国ロジサイト整備 翠波高原、紙のまち資料館、四国八十八ヶ所靈場第65番札所三角寺 三島川之江IC～翠波高原 約9分短縮 27分⇒18分 — — — —
2.暮らし 歩行者・自転車のための生活空間の形成	<p>自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある。または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される</p>	— —
無電柱化による美しい町並みの形成	<p>□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p> <p>□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p>	— —
安全で安心できる暮らしの確保	<p>■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p>	東予救命救急センター（第三次医療施設） 四国中央市役所～東予救命救急センター 約6分短縮 37分⇒31分

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	—
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	<p>【現道の交通量（H17調査：1002】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車 19,488 台/12h</li> <li>・歩行者 135 人/12h</li> </ul>
災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	—	
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	愛媛県地域防災計画において第一次緊急輸送道路に指定	
	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	松山自動車道、国道11号現道、等	
	<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	—	
	<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	—	
	<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	—	
	<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	—	
	<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消化活動が出来ない地区が解消する	—	
	<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	—	
	<input type="checkbox"/>	—	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2 排出削減量：18 千t-CO2/年 CO2 排出削減率：6.0%
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	NO2 排出削減量：52.5 t-NOX/年 NO2 排出削減率：55%
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	SPM 排出削減量：3.7 t-SPM/年 SPM 排出削減率：60%
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	騒音の低減が期待される
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	—
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	—
		<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	—
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	—
		<input checked="" type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	公共交通手段（高速バス・鉄道）の乗り継ぎ利便性向上

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・その他の別
一般国道11号	川之江三島バイパス	L=10.1km	二次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,000 ~34,600台/日	2,4	四国地方整備局

### ① 費用

	事 業 費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成29年度		
単純合計	664億円	68億円	732億円
うち残事業分	257億円	42億円	299億円
基準年における現在価値(C)	987億円	52億円	1,038億円
うち残事業分	186億円	11億円	197億円

### ② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成29年度			
供 用 年	平成10年度(暫定)、平成14年度(暫定)、平成15年度(暫定) 平成21年度(暫定)、平成42年度			
単年便益 (初年便益)	19億円	1.2億円	0.30億円	21億円
基準年における現在価値(B)	3,649億円	196億円	53億円	3,898億円
うち残事業分	1,140億円	56億円	8.5億円	1,204億円

### ③ 結 果

費用便益比（事業全体）	3.8
経済的純現在価値（事業全体）	2,860億円
経済的内部收益率（事業全体）	10.7%
費用便益比（残事業）	6.1
経済的純現在価値（残事業）	1,007億円
経済的内部收益率（残事業）	17.1%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感 度 分 析

#### 【全事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	7,000 ～34,600台/日	±10%	3.5～3.9
事業費	257億円	±10%	3.7～3.8
事業期間	12年	±20%	3.6～3.9

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	7,000 ～34,600台/日	±10%	4.9～7.9
事業費	257億円	±10%	5.6～6.7
事業期間	12年	±20%	5.4～6.7

## 交通状況の変化

【事業全体】

様式－3①

## 事業名：川之江三島バイパス

(推計時点 H 42 年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 川之江三島 バイパス ：10.1km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]		22,719	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]		16	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]		72.11	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道11号 (現道) ：7.4km	交通量	[台/日]	19,175	
		走行時間	[分]	37	
		走行時間費用	[億円/年]	137.41	
	金生 三島線 ：4.2km	交通量	[台/日]	11,048	
		走行時間	[分]	17	
		走行時間費用	[億円/年]	39.27	
	上分 三島線 ：5.4km	交通量	[台/日]	9,378	
		走行時間	[分]	21	
		走行時間費用	[億円/年]	37.99	
	国道 192号 ：1.9km	交通量	[台/日]	14,489	
		走行時間	[分]	6	
		走行時間費用	[億円/年]	17.30	
	国道 319号 ：0.8km	交通量	[台/日]	9,974	
		走行時間	[分]	2	
		走行時間費用	[億円/年]	4.78	
(3)その他道路合計：222.6km		走行時間費用	[億円/年]	882.73	
				831.19	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：252.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,119.48	960.66	158.82

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)



## 交通状況の変化

【残事業】

様式－3①

## 事業名：川之江三島バイパス

(推計時点 H 42 年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 川之江三島 バイパス ：10.1km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	19,618	22,719	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	18	16	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	61.33	72.11	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	国道11号 (現道) ：7.4km	交通量	[台/日]	17,679	
		走行時間	[分]	37	
		走行時間費用	[億円/年]	126.82	
	金生 三島線 ：4.2km	交通量	[台/日]	3,072	
		走行時間	[分]	11	
		走行時間費用	[億円/年]	6.03	
	上分 三島線 ：5.4km	交通量	[台/日]	2,993	
		走行時間	[分]	15	
		走行時間費用	[億円/年]	11.16	
	国道 192号 ：1.9km	交通量	[台/日]	8,603	
		走行時間	[分]	4	
		走行時間費用	[億円/年]	5.71	
	国道 319号 ：0.8km	交通量	[台/日]	3,590	
		走行時間	[分]	2	
		走行時間費用	[億円/年]	1.22	
③その他道路合計：222.6km		走行時間費用	[億円/年]	840.80	
				831.19	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：252.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,053.07	960.66	92.41

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)



## 費用便益分析の条件

事業名：川之江三島バイパス

(2)

		項目	チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成29年度	
交通流の推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42) <input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみの推計の場合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他( )	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	( )台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
		転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
		Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
		簡易手法	<input type="checkbox"/>
		簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
		その他( )	<input type="checkbox"/>
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
		最終配分の速度 採用理由を記載 対象路線における実際の交通状況(速度)が概ね反映されている その他( )	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

## 事業名：川之江三島バイパス

(3)

		項目	チェック欄
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する	<input type="checkbox"/>
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 （　）%	(　) %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する	<input type="checkbox"/>
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 （　）日	(　) 日
		採用した通行止め日数の考え方を記載	
		とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載		
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する	<input type="checkbox"/>
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 （　）日	(　) 日
		採用した冬期日数の考え方を記載	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>
		その他 (　) )	<input type="checkbox"/>
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>
		独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>
		独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>
	交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>
		中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>
	走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>
		その他	

事業名：川之江三島バイパス

(4)

項目		チェック欄
費用の算定	事業費	<input type="checkbox"/> 詳細事業計画による値を採用 <input checked="" type="checkbox"/> 標準投資パターンを採用 <input type="checkbox"/> その他(既投資分は実績額、未投資分は供用年までの均等割)
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 松山河川国道事務所の実績値により設定
	雪寒費	<input type="checkbox"/> 積雪地域または寒冷地域である <input checked="" type="checkbox"/> 考慮しない <input type="checkbox"/> 考慮する
	当該道路整備が行われない場合の費用	<input type="checkbox"/> 事業費を考慮 <input type="checkbox"/> 維持管理費を考慮
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)
	考慮する場合のみ	
	その他	
	4. その他	

## 費用の現在価値算定表

【事業全体】

箇所名：川之江三島バイパス

維持管理費の単純単価の算出

年次	年度	割戻率 (基準年:H29) デフレータ	GDP	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-25年目	S 48	5.6165	59.6	0.30	2.91		
-24年目	S 49	5.4005	71.1	0.40	3.13		
-23年目	S 50	5.1928	75.2	0.20	1.42		
-22年目	S 51	4.9931	81.5	0.20	1.26		
-21年目	S 52	4.8010	86.4	0.30	1.72		
-20年目	S 53	4.6164	90.0	0.30	1.58		
-19年目	S 54	4.4388	92.4	0.30	1.48		
-18年目	S 55	4.2681	98.2	0.30	1.34		
-17年目	S 56	4.1039	100.7	6.10	25.58		
-16年目	S 57	3.9461	101.9	1.63	6.50		
-15年目	S 58	3.7943	102.9	6.91	26.22		
-14年目	S 59	3.6484	105.0	15.98	57.14		
-13年目	S 60	3.5081	105.7	7.69	26.26		
-12年目	S 61	3.3731	107.6	6.00	19.35		
-11年目	S 62	3.2434	107.3	13.57	42.21		
-10年目	S 63	3.1187	107.9	16.00	47.59		
-9年目	H 1	2.9987	110.8	9.37	26.09		
-8年目	H 2	2.8834	113.3	11.78	30.84		
-7年目	H 3	2.7725	116.0	12.14	29.85		
-6年目	H 4	2.6658	117.6	13.69	31.93		
-5年目	H 5	2.5633	117.9	11.76	26.30		
-4年目	H 6	2.4647	117.8	7.69	16.55		
-3年目	H 7	2.3699	117.1	9.13	19.01		
-2年目	H 8	2.2788	116.6	7.54	15.17		
-1年目	H 9	2.1911	117.5	7.21	13.83		
暫定供用①	H 10	2.1068	116.9	8.62	15.98	0.50	0.93
1年目	H 11	2.0258	115.2	39.37	71.24	0.50	0.90
2年目	H 12	1.9479	113.8	14.38	25.33	0.50	0.88
3年目	H 13	1.8730	112.4	19.81	33.97	0.50	0.86
暫定供用②	H 14	1.8009	110.5	22.85	38.32	0.76	1.27
暫定供用③	H 15	1.7317	109.0	25.43	41.57	0.86	1.41
6年目	H 16	1.6651	108.0	24.07	38.18	0.86	1.37
7年目	H 17	1.6010	106.7	15.52	23.97	0.86	1.33
8年目	H 18	1.5395	105.9	23.08	34.52	0.86	1.29
9年目	H 19	1.4802	105.0	15.32	22.23	0.86	1.25
10年目	H 20	1.4233	104.4	19.70	27.63	0.86	1.21
暫定供用④	H 21	1.3686	103.0	2.03	2.77	1.15	1.57
12年目	H 22	1.3159	101.3	0.86	1.15	1.15	1.53
13年目	H 23	1.2653	99.8	1.86	2.43	1.15	1.50
14年目	H 24	1.2167	99.0	1.62	2.04	1.15	1.45
15年目	H 25	1.1699	99.0	1.28	1.56	1.15	1.40
16年目	H 26	1.1249	101.5	1.41	1.61	1.15	1.31
17年目	H 27	1.0816	102.9	1.31	1.42	1.15	1.24
18年目	H 28	1.0400	102.9	0.83	0.86	1.15	1.19
19年目	H 29	1.0000	102.9	1.03	1.03	1.15	1.15
20年目	H 30	0.9615	102.9	0.71	0.69	1.15	1.10
21年目	H 31	0.9246	102.9	2.64	2.44	1.15	1.06
22年目	H 32	0.8890	102.9	5.42	4.82	1.15	1.02
23年目	H 33	0.8548	102.9	14.20	12.13	1.15	0.98
24年目	H 34	0.8219	102.9	32.86	27.01	1.15	0.94
25年目	H 35	0.7903	102.9	35.10	27.74	1.15	0.91
26年目	H 36	0.7599	102.9	34.97	26.57	1.15	0.87
27年目	H 37	0.7307	102.9	26.44	19.32	1.15	0.84
28年目	H 38	0.7026	102.9	33.24	23.36	1.15	0.81
29年目	H 39	0.6756	102.9	31.13	21.03	1.15	0.78
30年目	H 40	0.6496	102.9	30.83	20.02	1.15	0.75
31年目	H 41	0.6246	102.9	9.72	6.07	1.15	0.72
完成供用	H 42	0.6006	102.9			1.99	1.20
33年目	H 43	0.5775	102.9			1.99	1.15
34年目	H 44	0.5553	102.9			1.99	1.11
35年目	H 45	0.5339	102.9			1.99	1.06
36年目	H 46	0.5134	102.9			1.99	1.02
37年目	H 47	0.4936	102.9			1.99	0.98
38年目	H 48	0.4746	102.9			1.99	0.94
39年目	H 49	0.4564	102.9			1.99	0.91
40年目	H 50	0.4388	102.9			1.99	0.87
41年目	H 51	0.4220	102.9			1.99	0.84
42年目	H 52	0.4057	102.9			1.99	0.81
43年目	H 53	0.3901	102.9			1.99	0.78
44年目	H 54	0.3751	102.9			1.99	0.75
45年目	H 55	0.3607	102.9			1.99	0.72
46年目	H 56	0.3468	102.9			1.99	0.69
47年目	H 57	0.3335	102.9			1.99	0.66
48年目	H 58	0.3207	102.9			1.99	0.64
49年目	H 59	0.3083	102.9	-219.08	-67.54	1.99	0.61
合計				445.02	986.73	67.87	51.56
単純事業費計				664.10		67.87	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

## 費用の現在価値算定表

【残事業】

箇所名：川之江三島バイパス

維持管理費の単純単価の算出

年次	年度	割戻率 (基準年:H29) デフレータ	GDP	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-12年目	H 30	0.9615	102.9	0.71	0.69		
-11年目	H 31	0.9246	102.9	2.64	2.44		
-10年目	H 32	0.8890	102.9	5.42	4.82		
-9年目	H 33	0.8548	102.9	14.20	12.13		
-8年目	H 34	0.8219	102.9	32.86	27.01		
-7年目	H 35	0.7903	102.9	35.10	27.74		
-6年目	H 36	0.7599	102.9	34.97	26.57		
-5年目	H 37	0.7307	102.9	26.44	19.32		
-4年目	H 38	0.7026	102.9	33.24	23.36		
-3年目	H 39	0.6756	102.9	31.13	21.03		
-2年目	H 40	0.6496	102.9	30.83	20.02		
-1年目	H 41	0.6246	102.9	9.72	6.07		
供用開始年次	H 42	0.6006	102.9			0.84	0.51
1年目	H 43	0.5775	102.9			0.84	0.49
2年目	H 44	0.5553	102.9			0.84	0.47
3年目	H 45	0.5339	102.9			0.84	0.45
4年目	H 46	0.5134	102.9			0.84	0.43
5年目	H 47	0.4936	102.9			0.84	0.42
6年目	H 48	0.4746	102.9			0.84	0.40
7年目	H 49	0.4564	102.9			0.84	0.38
8年目	H 50	0.4388	102.9			0.84	0.37
9年目	H 51	0.4220	102.9			0.84	0.36
10年目	H 52	0.4057	102.9			0.84	0.34
11年目	H 53	0.3901	102.9			0.84	0.33
12年目	H 54	0.3751	102.9			0.84	0.32
13年目	H 55	0.3607	102.9			0.84	0.30
14年目	H 56	0.3468	102.9			0.84	0.29
15年目	H 57	0.3335	102.9			0.84	0.28
16年目	H 58	0.3207	102.9			0.84	0.27
17年目	H 59	0.3083	102.9			0.84	0.26
18年目	H 60	0.2965	102.9			0.84	0.25
19年目	H 61	0.2851	102.9			0.84	0.24
20年目	H 62	0.2741	102.9			0.84	0.23
21年目	H 63	0.2636	102.9			0.84	0.22
22年目	H 64	0.2534	102.9			0.84	0.21
23年目	H 65	0.2437	102.9			0.84	0.21
24年目	H 66	0.2343	102.9			0.84	0.20
25年目	H 67	0.2253	102.9			0.84	0.19
26年目	H 68	0.2166	102.9			0.84	0.18
27年目	H 69	0.2083	102.9			0.84	0.18
28年目	H 70	0.2003	102.9			0.84	0.17
29年目	H 71	0.1926	102.9			0.84	0.16
30年目	H 72	0.1852	102.9			0.84	0.16
31年目	H 73	0.1780	102.9			0.84	0.15
32年目	H 74	0.1712	102.9			0.84	0.14
33年目	H 75	0.1646	102.9			0.84	0.14
34年目	H 76	0.1583	102.9			0.84	0.13
35年目	H 77	0.1522	102.9			0.84	0.13
36年目	H 78	0.1463	102.9			0.84	0.12
37年目	H 79	0.1407	102.9			0.84	0.12
38年目	H 80	0.1353	102.9			0.84	0.11
39年目	H 81	0.1301	102.9			0.84	0.11
40年目	H 82	0.1251	102.9			0.84	0.11
41年目	H 83	0.1203	102.9			0.84	0.10
42年目	H 84	0.1157	102.9			0.84	0.10
43年目	H 85	0.1112	102.9			0.84	0.09
44年目	H 86	0.1069	102.9			0.84	0.09
45年目	H 87	0.1028	102.9			0.84	0.09
46年目	H 88	0.0989	102.9			0.84	0.08
47年目	H 89	0.0951	102.9			0.84	0.08
48年目	H 90	0.0914	102.9			0.84	0.08
49年目	H 91	0.0879	102.9	-58.91	-5.18	0.84	0.07
合計				198.33	186.02	42.13	11.31
単純事業費計				257.24		42.13	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

## 便益の現在価値算定表

【事業全体】

箇所名：川之江三島バイパス

年次	年度 基準年 H 29	総走行台数の年次別伸び率 (四国ブロック)			割戻率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益 (億円/年)					走行費用減少便益 (億円/年)					事故減少便益 (億円/年)		合計 (億円/年)				
							乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 ②×(A)	(3)	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (①～③)
		乗用車類	小型貨物	普通貨物			乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 ②×(A)	(3)	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (①～③)
暫定供用①	H 10	1.05423	1.00153	0.99734	1.03203	2.1068	116.9	8.81	5.36	5.32	19.48	36.13	0.47	0.24	0.44	1.15	2.14	0.30	0.55	20.93	38.82		
1年目	H 11	1.05423	1.00153	0.99734	1.03203	2.0258	115.2	9.28	5.36	5.31	19.96	36.11	0.50	0.24	0.44	1.18	2.13	0.31	0.55	21.44	38.80		
2年目	H 12	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.9479	113.8	9.41	5.18	5.42	20.01	35.24	0.51	0.23	0.45	1.19	2.09	0.31	0.54	21.50	37.87		
3年目	H 13	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.8730	112.4	9.54	5.01	5.53	20.07	34.42	0.51	0.23	0.45	1.19	2.05	0.31	0.53	21.57	36.99		
暫定供用②	H 14	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.8009	110.5	27.78	13.47	13.72	54.97	92.19	1.20	0.38	0.58	2.15	3.61	0.62	1.05	57.75	96.84		
暫定供用③	H 15	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.7317	109.0	30.70	13.88	15.55	60.13	98.30	1.32	0.38	0.80	2.50	4.09	0.80	1.31	63.43	103.70		
6年目	H 16	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.6651	108.0	31.11	13.41	15.87	60.39	95.81	1.34	0.37	0.82	2.53	4.01	0.80	1.27	63.72	101.09		
7年目	H 17	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.6010	106.7	31.54	12.96	16.19	60.69	93.70	1.36	0.35	0.83	2.55	3.93	0.80	1.24	64.04	98.88		
8年目	H 18	0.99410	0.99015	0.99503	0.99323	1.5395	105.9	31.35	12.83	16.11	60.29	90.19	1.35	0.35	0.83	2.53	3.79	0.80	1.19	63.63	95.18		
9年目	H 19	0.99407	0.99005	0.99501	0.99318	1.4802	105.0	31.17	12.71	16.03	59.90	86.89	1.34	0.35	0.82	2.52	3.65	0.79	1.15	63.21	91.69		
10年目	H 20	0.99403	0.98995	0.99498	0.99314	1.4233	104.4	30.98	12.58	15.95	59.51	83.48	1.34	0.34	0.82	2.50	3.51	0.79	1.10	62.79	88.09		
暫定供用④	H 21	0.99399	0.98985	0.99496	0.99309	1.3686	103.0	45.92	18.30	22.94	87.17	119.18	2.61	0.77	1.65	5.03	6.88	1.47	2.01	93.67	128.08		
12年目	H 22	0.99396	0.98975	0.99493	0.99304	1.3159	101.3	45.65	18.12	22.82	86.59	115.74	2.60	0.76	1.65	5.00	6.69	1.46	1.95	93.05	124.38		
13年目	H 23	0.99392	0.98964	0.99491	0.99299	1.2653	99.8	45.37	17.93	22.71	86.01	112.20	2.58	0.75	1.64	4.97	6.48	1.45	1.89	92.43	120.58		
14年目	H 24	0.99388	0.98953	0.99488	0.99294	1.2167	99.0	45.09	17.74	22.59	85.42	108.03	2.56	0.74	1.63	4.94	6.25	1.44	1.82	91.80	116.10		
15年目	H 25	0.99385	0.98942	0.99485	0.99289	1.1699	99.0	44.81	17.55	22.47	84.84	103.17	2.55	0.74	1.62	4.91	5.97	1.43	1.74	91.18	110.87		
16年目	H 26	0.99381	0.98931	0.99483	0.99284	1.1249	101.5	44.54	17.36	22.36	84.26	96.09	2.53	0.73	1.61	4.87	5.56	1.42	1.62	90.56	103.27		
17年目	H 27	0.99377	0.98919	0.99480	0.99279	1.0816	102.9	44.26	17.18	22.24	83.68	90.51	2.52	0.72	1.60	4.84	5.24	1.41	1.53	89.93	97.27		
18年目	H 28	0.99373	0.98908	0.99477	0.99274	1.0400	102.9	43.98	16.99	22.13	83.10	86.42	2.50	0.71	1.60	4.81	5.00	1.40	1.46	89.31	92.88		
19年目	H 29	0.99369	0.98896	0.99475	0.99269	1.0000	102.9	43.70	16.80	22.01	82.52	82.52	2.49	0.70	1.59	4.78	4.78	1.39	1.39	88.69	88.69		
20年目	H 30	0.99365	0.98883	0.99472	0.99263	0.9615	102.9	43.43	16.61	21.89	81.94	78.78	2.47	0.70	1.58	4.75	4.56	1.38	1.33	88.06	84.67		
21年目	H 31	0.99361	0.98871	0.99469	0.99258	0.9246	102.9	43.15	16.43	21.78	81.35	75.22	2.45	0.69	1.57	4.71	4.36	1.37	1.27	87.44	80.85		
22年目	H 32	0.99357	0.98858	0.99466	0.99252	0.8890	102.9	42.87	16.24	21.66	80.77	71.81	2.44	0.68	1.56	4.68	4.16	1.36	1.21	86.81	77.18		
23年目	H 33	0.99514	0.98954	0.99856	0.99416	0.8548	102.9	42.66	16.07	21.63	80.36	68.69	2.43	0.67	1.56	4.66	3.98	1.35	1.16	86.38	73.83		
24年目	H 34	0.99512	0.98942	0.99856	0.99412	0.8219	102.9	42.46	15.90	21.60	79.95	65.71	2.41	0.67	1.56	4.64	3.81	1.34	1.10	85.94	70.63		
25年目	H 35	0.99509	0.98931	0.99856	0.99409	0.7903	102.9	42.25	15.73	21.57	79.54	62.86	2.40	0.66	1.56	4.62	3.65	1.34	1.06	85.50	67.57		
26年目	H 36	0.99507	0.98920	0.99856	0.99406	0.7599	102.9	42.04	15.56	21.54	79.14	60.13	2.39	0.65	1.55	4.60	3.49	1.33	1.01	85.06	64.64		
27年目	H 37	0.99505	0.98908	0.99856	0.99402	0.7307	102.9	41.83	15.39	21.51	78.73	57.53	2.38	0.65	1.55	4.58	3.34	1.32	0.96	84.62	61.83		
28年目	H 38	0.99502	0.98896	0.99855	0.99398	0.7026	102.9	41.62	15.22	21.47	78.32	55.03	2.37	0.64	1.55	4.55	3.20	1.31	0.92	84.18	59.15		
29年目	H 39	0.99500	0.98883	0.99855	0.99395	0.6756	102.9	41.41	15.05	21.44	77.91	52.63	2.36	0.63	1.55	4.53	3.06	1.30	0.88	83.75	56.58		
30年目	H 40	0.99497	0.98871	0.99855	0.99391	0.6496	102.9	41.21	14.88	21.41	77.50	50.34	2.34	0.62	1.54	4.51	2.93	1.30	0.84	83.31	54.12		
31年目	H 41	0.99495	0.98858	0.99855	0.99387	0.6246	102.9	41.00	14.71	21.38	77.09	48.15	2.33	0.62	1.54	4.49	2.81	1.29	0.80	82.87	51.76		
完成供用	H 42	0.99492	0.98845	0.99855	0.99384	0.6006	102.9	77.53	29.39	51.90	158.82	95.39	4.14	1.06	3.29	8.49	5.10	2.01	1.21	169.32	101.69		
33年目	H 43	0.99044	0.99323	1.00173	0.99206	0.5775	102.9	76.79	29.19	51.99	157.97	91.23	4.10	1.05	3.30	8.45	4.88	1.99	1.15	168.41	97.26		
34年目	H 44	0.99035	0.99318	1.00173	0.99200	0.5553	102.9	76.05	28.99	52.08	157.12	87.25	4.06	1.05	3.30	8.41	4.67	1.98	1.10	167.51	93.02		
35年目	H 45	0.99025	0.99313	1.00173	0.99193	0.5339	102.9	75.31	28.79	52.17	156.27	83.43	4.02	1.04	3.31	8.37	4.47	1.96	1.05	166.60	88.95		
36年目	H 46	0.99015	0.99309	1.00172	0.99187	0.5134	102.9	74.56	28.59	52.26	155.42	79.79	3.98	1.03	3.31	8.33	4.27	1.95	1.00	165.69	85.07		
37年目	H 47	0.99006	0.99304	1.00172	0.99180	0.4936	102.9	73.82	28.39	52.35	154.57	76.29	3.94	1.02	3.32	8.28	4.09	1.93	0.95	164.78	81.34		
38年目	H 48	0.98996	0.99299	1.00172	0.99173	0.4746	102.9	73.08	28.20	52.44	153.72	72.95	3.90	1.02	3.32	8.24	3.91	1.91	0.91	163.88	77.78		
39年目	H 49	0.98986	0.99294	1.00171	0.99167	0.4564	102.9	72.34	28.00	52.53	152.87	69.77	3.86	1.01	3.33	8.20	3.74	1.90	0.87	162.97	74.38		
40年目	H 50	0.98975	0.99289	1.00171	0.99160	0.4388	102.9	71.60	27.80	52.62	152.02	66.70	3.82	1.00	3.34	8.16	3.58	1.88	0.83	162.06	71.11		
41年目	H 51	0.98965	0.99284	1.00171	0.99152	0.4220	102.9	70.86	27.60	52.													

## 便益の現在価値算定表

【残事業】

箇所名：川之江三島バイパス

年次	年度 基準年 H 29	総走行台数の年次別伸び率 (四国ブロック)			割戻率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益 (億円/年)					走行費用減少便益 (億円/年)					事故減少便益 (億円/年)		合計 (億円/年)		
							乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 ②×(A)	(3)
		乗用車類	小型貨物	普通貨物			乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 ②×(A)	(3)
完成供用	H 42	0.99492	0.98845	0.99855	0.99384	0.6006	102.9	40.99	16.59	34.83	92.41	55.50	2.01	0.48	1.97	4.46	2.68	0.73	0.44	97.60	58.62
1年目	H 43	0.99044	0.99323	1.00173	0.99206	0.5775	102.9	40.60	16.48	34.89	91.97	53.11	1.99	0.48	1.97	4.44	2.56	0.72	0.42	97.13	56.09
2年目	H 44	0.99035	0.99318	1.00173	0.99200	0.5553	102.9	40.21	16.37	34.95	91.52	50.82	1.97	0.47	1.98	4.42	2.46	0.72	0.40	96.66	53.68
3年目	H 45	0.99025	0.99313	1.00173	0.99193	0.5339	102.9	39.81	16.25	35.01	91.08	48.63	1.95	0.47	1.98	4.40	2.35	0.71	0.38	96.19	51.36
4年目	H 46	0.99015	0.99309	1.00172	0.99187	0.5134	102.9	39.42	16.14	35.07	90.63	46.53	1.93	0.47	1.98	4.38	2.25	0.71	0.36	95.72	49.15
5年目	H 47	0.99006	0.99304	1.00172	0.99180	0.4936	102.9	39.03	16.03	35.13	90.19	44.52	1.91	0.46	1.99	4.36	2.15	0.70	0.35	95.26	47.02
6年目	H 48	0.98996	0.99299	1.00172	0.99173	0.4746	102.9	38.64	15.92	35.19	89.75	42.59	1.89	0.46	1.99	4.35	2.06	0.70	0.33	94.79	44.99
7年目	H 49	0.98986	0.99294	1.00171	0.99167	0.4564	102.9	38.25	15.80	35.25	89.30	40.76	1.88	0.46	1.99	4.33	1.97	0.69	0.31	94.32	43.05
8年目	H 50	0.98975	0.99289	1.00171	0.99160	0.4388	102.9	37.85	15.69	35.31	88.86	38.99	1.86	0.45	2.00	4.31	1.89	0.68	0.30	93.85	41.18
9年目	H 51	0.98965	0.99284	1.00171	0.99152	0.4220	102.9	37.46	15.58	35.37	88.41	37.31	1.84	0.45	2.00	4.29	1.81	0.68	0.29	93.38	39.41
10年目	H 52	0.98954	0.99279	1.00170	0.99145	0.4057	102.9	37.07	15.47	35.43	87.97	35.69	1.82	0.45	2.00	4.27	1.73	0.67	0.27	92.91	37.69
11年目	H 53	0.98943	0.99274	1.00170	0.99138	0.3901	102.9	36.68	15.35	35.49	87.53	34.14	1.80	0.44	2.01	4.25	1.66	0.67	0.26	92.44	36.06
12年目	H 54	0.98931	0.99268	1.00170	0.99130	0.3751	102.9	36.29	15.24	35.55	87.08	32.66	1.78	0.44	2.01	4.23	1.59	0.66	0.25	91.97	34.50
13年目	H 55	0.98920	0.99263	1.00170	0.99123	0.3607	102.9	35.90	15.13	35.61	86.64	31.25	1.76	0.44	2.01	4.21	1.52	0.65	0.24	91.51	33.01
14年目	H 56	0.98908	0.99257	1.00169	0.99115	0.3468	102.9	35.50	15.02	35.67	86.19	29.89	1.74	0.43	2.02	4.19	1.45	0.65	0.23	91.04	31.57
15年目	H 57	0.98896	0.99252	1.00169	0.99107	0.3335	102.9	35.11	14.90	35.73	85.75	28.60	1.72	0.43	2.02	4.17	1.39	0.64	0.21	90.57	30.20
16年目	H 58	0.98884	0.99246	1.00169	0.99099	0.3207	102.9	34.72	14.79	35.79	85.31	27.36	1.70	0.43	2.02	4.16	1.33	0.64	0.20	90.10	28.89
17年目	H 59	0.98871	0.99240	1.00168	0.99091	0.3083	102.9	34.33	14.68	35.86	84.86	26.16	1.68	0.42	2.03	4.14	1.28	0.63	0.19	89.63	27.63
18年目	H 60	0.98858	0.99235	1.00168	0.99082	0.2965	102.9	33.94	14.57	35.92	84.42	25.03	1.66	0.42	2.03	4.12	1.22	0.63	0.19	89.16	26.44
19年目	H 61	0.98845	0.99229	1.00168	0.99074	0.2851	102.9	33.54	14.46	35.98	83.97	23.94	1.64	0.42	2.03	4.10	1.17	0.62	0.18	88.69	25.29
20年目	H 62	0.98831	0.99223	1.00168	0.99065	0.2741	102.9	33.15	14.34	36.04	83.53	22.90	1.63	0.41	2.04	4.08	1.12	0.61	0.17	88.22	24.18
21年目	H 63	0.98818	0.99217	1.00167	0.99056	0.2636	102.9	32.76	14.23	36.10	83.09	21.90	1.61	0.41	2.04	4.06	1.07	0.61	0.16	87.75	23.13
22年目	H 64	0.98803	0.99211	1.00167	0.99047	0.2534	102.9	32.37	14.12	36.16	82.64	20.94	1.59	0.41	2.05	4.04	1.02	0.60	0.15	87.29	22.12
23年目	H 65	0.98789	0.99204	1.00167	0.99038	0.2437	102.9	31.98	14.01	36.22	82.20	20.03	1.57	0.41	2.05	4.02	0.98	0.60	0.15	86.82	21.16
24年目	H 66	0.98774	0.99198	1.00167	0.99029	0.2343	102.9	31.58	13.89	36.28	81.75	19.16	1.55	0.40	2.05	4.00	0.94	0.59	0.14	86.35	20.23
25年目	H 67	0.98759	0.99191	1.00166	0.99019	0.2253	102.9	31.19	13.78	36.34	81.31	18.32	1.53	0.40	2.06	3.98	0.90	0.59	0.13	85.88	19.35
26年目	H 68	0.98743	0.99185	1.00166	0.99010	0.2166	102.9	30.80	13.67	36.40	80.87	17.52	1.51	0.40	2.06	3.96	0.86	0.58	0.13	85.41	18.50
27年目	H 69	0.98727	0.99178	1.00166	0.99000	0.2083	102.9	30.41	13.56	36.46	80.42	16.75	1.49	0.39	2.06	3.95	0.82	0.57	0.12	84.94	17.69
28年目	H 70	0.98711	0.99171	1.00165	0.98990	0.2003	102.9	30.02	13.44	36.52	79.98	16.02	1.47	0.39	2.07	3.93	0.79	0.57	0.11	84.47	16.92
29年目	H 71	0.98694	0.99164	1.00165	0.98979	0.1926	102.9	29.62	13.33	36.58	79.53	15.32	1.45	0.39	2.07	3.91	0.75	0.56	0.11	84.00	16.18
30年目	H 72	0.98677	0.99157	1.00165	0.98969	0.1852	102.9	29.23	13.22	36.64	79.09	14.65	1.43	0.38	2.07	3.89	0.72	0.56	0.10	83.53	15.47
31年目	H 73	0.98659	0.99150	1.00165	0.98958	0.1780	102.9	28.84	13.11	36.70	78.65	14.00	1.41	0.38	2.08	3.87	0.69	0.55	0.10	83.07	14.79
32年目	H 74	0.98641	0.99143	1.00164	0.98947	0.1712	102.9	28.45	12.99	36.76	78.20	13.39	1.39	0.38	2.08	3.85	0.66	0.54	0.09	82.60	14.14
33年目	H 75	0.98622	0.99135	1.00164	0.98936	0.1646	102.9	28.06	12.88	36.82	77.76	12.80	1.38	0.37	2.08	3.83	0.63	0.54	0.09	82.13	13.52
34年目	H 76	0.98603	0.99128	1.00164	0.98925	0.1583	102.9	27.66	12.77	36.88	77.31	12.24	1.36	0.37	2.09	3.81	0.60	0.53	0.08	81.66	12.93
35年目	H 77	0.98583	0.99120	1.00164	0.98913	0.1522	102.9	27.27	12.66	36.94	76.87	11.70	1.34	0.37	2.09	3.79	0.58	0.53	0.08	81.19	12.36
36年目	H 78	0.98563	0.99112	1.00163	0.98901	0.1463	102.9	26.88	12.55	37.00	76.43	11.18	1.32	0.36	2.09	3.77	0.55	0.52	0.08	80.72	11.81
37年目	H 79	0.98542	0.99104	1.00163	0.98889	0.1407	102.9	26.49	12.43	37.06	75.98	10.69	1.30	0.36	2.10	3.75	0.53	0.52	0.07	80.25	11.29
38年目	H 80	0.98520	0.99096	1.00163	0.98876	0.1353	102.9	26.10	12.32	37.12	75.54	10.22	1.28	0.36	2.10	3.74	0.51	0.51	0.07	79.78	10.79
39年目	H 81	0.98498	0.99088	1.00162	0.98863	0.1301	102.9	25.70	12.21	37.18	75.09	9.77	1.26	0.35	2.10	3.72	0.48	0.50	0.07	79.31	10.32
40年目	H 82	0.98475	0.99080	1.00162	0.98850	0.1251	102.9	25.31	12.10	37.24	74.65	9.34	1.24	0.35	2.11	3.70	0.46	0.50	0.06	78.85	9.86
41年目	H 83	0.98451	0.99071	1.00162	0.98837	0.1203	102.9	24.92	11.98	37.30	74.21	8.93	1.22	0.35	2.11	3.68	0.44	0.49	0.06	78.38	9.43
42年目	H 84	0.98427	0.99062	1.00162	0.98823	0.1157	102.9	24.53	11.87	37.36	73.76	8.53	1.20	0.34	2.11	3.66	0.42	0.49	0.06	77.91	9.01
43年目	H 85	0.98402</																			

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	川之江三島バイパス	4	10.1km

## ■事業費内訳 (全体事業費)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					29,313	
	改良費				16,382	
		土工	m³	2,599,783	8,234	切土(1,235,733m³)、盛土(310,478m³)、捨土工(1,053,573m³)
		軟弱地盤改良工	m³	50,000	493	
		法面工	m²	64,938	861	切土法面(吹付枠、受圧板)、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,415	大型ブロック積擁壁、プレキャストL型擁壁、重力式擁壁等
		管渠工	m	1,367	116	
		函渠工	m	1,977	862	
		排水工	m	17,582	898	
		中央分離帯工	m	9,147	483	
		雑工	式	1	2,020	機能補償道路(340m)・水路(340m)、跨道橋等
	橋梁費				6,503	
		100m以上	m	667	4,559	PC橋(1橋)、鋼橋(2橋)
		100m未満	m	224	1,944	PC橋(5橋)、鋼橋(1橋)
	トンネル費				4,019	
		NATM	m	810	4,019	3本(上下線)
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				2,011	
		車道舗装	m²	130,200	1,870	
		歩道舗装	m²	38,923	141	
	付帯施設費				398	
		交通管理施設工	式	1	398	標識工、防護柵工、路面表示等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					32,301	
	用地費		m²	266,583	21,908	
		宅地	m²	110,424	12,307	
		田畠	m²	150,169	9,583	
		山林・原野	m²	5,990	18	
		その他	m²			
	補償費		式	1	10,393	
③間接経費			式	1	7,386	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					69,000	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、四国共通ユニットプライス単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	川之江三島バイパス	4	3. 6km

## ■事業費内訳 (残事業費)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					14,989	
	改良費				4,561	
		土工	m³	514,789	1,462	切土(221,060m³)、盛土(109,250m³)、捨土工(184,479m³)
		軟弱地盤改良工	m³			
		法面工	m²	11,113	79	切土法面(吹付枠、受圧板)、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,341	大型ブロック積擁壁、プレキャストL型擁壁、重力式擁壁等
		管渠工	m	409	31	
		函渠工	m	480	369	
		排水工	m	8,129	453	
		中央分離帯工	m	1,607	106	
		雑工	式	1	720	
	橋梁費				5,327	
		100m以上	m	667	4,559	PC橋(1橋)、鋼橋(2橋)
		100m未満	m	63	768	PC橋(1橋)、鋼橋(1橋)
	トンネル費				4,019	
		NATM	m	810	4,019	3本(上下線)
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				984	
		車道舗装	m²	60,200	934	
		歩道舗装	m²	17,600	50	
	付帯施設費				98	
		交通管理施設工	式	1	98	標識工、防護柵工、路面表示等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					9,595	
	用地費		m²	71,737	5,891	
		宅地	m²	29,690	3,309	
		田畠	m²	40,383	2,577	
		山林・原野	m²	1,664	5	
		その他	m²			
	補償費		式	1	3,704	
③間接経費			式	1	2,727	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
残事業費					27,311	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、四国共通ユニットプライス単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式2

全事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	川之江三島バイパス	2,4	10.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	10.1	1,295	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	6,035	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			7,330	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

参考様式2

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	川之江三島バイパス	2,4	3.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	3.6	650	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,900	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			4,550	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。